

プログラム

学部卒業論文発表 9:30 ~ 15:40

9:30 ~ 10:30

1. 東京農業大学厚木キャンパス内における土壌性コウチュウ目、カメムシ目の解明 _____ 井坂伸樹・児玉隆一郎
2. 東京農業大学厚木キャンパスにおけるマレーズトラップを用いたハバチ相の解明 _____ 中村隆太郎
3. 神奈川県におけるペピーノの害虫相の調査 _____ 山田吉弘
4. ペピーノにおけるハダニの発消長 _____ 小野悠希

10分休憩 (10:30 ~ 10:40)

10:40 ~ 12:00

5. 水田におけるニホンアマガエル *Hyla japonica* の密度が徘徊性クモ類へ与える影響 _____ 賀来 樹
6. アマミトガリナナフシとナナフシモドキにおける幼虫期の形態比較に関する研究 _____ 小川哲資
7. アシナガバチ属とホソアシナガバチ属における巣の比較形態学研究 _____ 鶴澤 良
8. コガネムシ科の雄交尾器内袋の比較形態 _____ 中根祥之
9. Comparative morphology of the male and female Terminalia of the tribe Tracheini (Coleoptera: Buprestidae) from the Old World _____ 瑤寺 裕

昼休憩 75分 (12:00 ~ 13:15)

13:15 ~ 14:15

10. ミジカオフタバコカゲロウ属の有機汚濁耐性について _____ 三木航平
11. アカリンダニに寄生されたニホンミツバチの飛翔能力の研究 _____ 西村光男
12. カブトムシの個体群密度による産卵数と成虫の生育期間の関係について _____ 永田裕己
13. 海浜性昆虫の海水耐性 _____ 米田 毅

10分休憩 (14:15 ~ 14:25)

14:25 ~ 15:40

14. A taxonomic study of the stink bug genus *Caystrus* (Heteroptera, pentatomidae) _____ 城 遥
15. A taxonomic study of the genus *Physopelta* (Heteroptera, Largidae) from Japan _____ 相馬 純
16. バナナツヤオサゾウムシの分子系統学的研究 _____ 久保磨衣子
17. 分子データを用いた水生半翅類の同定法の確立 _____ 新倉淳史
18. アカガネサルハムシにおける亜種分類の再検討 _____ 重藤裕彬

休憩 (15:40 ~ 15:50)

修士卒業論文発表 15:50 ~ 16:50

15:50 ~ 16:50

19. 訪花性ケシキスイの多様性解明に向けた基礎的研究 _____ 城所葉月
 20. 日本産オオカマキリ属（昆虫綱：カマキリ目）若齢期の形態および生活環に関する研究 _ 大島千幸
 21. 食葉群コガネムシ類における飛翔関連形質の比較形態学的研究と系統学的重要性 _____ 金子直樹

追い出しコンパ（研究棟 2F 形態系実験室） 18:00 ~ 20:00

*** 発表時間**

4年生：発表 12分，質疑応答 3分（1鈴 10分 2鈴 12分 3鈴 15分）

院生：発表 15分，質疑応答 5分（1鈴 12分 2鈴 15分 3鈴 20分）

※このプログラムは変更になる場合があります。あらかじめご了承下さい。

バス時刻表（本厚木駅南口～東京農業大学） 約 15分 運賃 180円

行先	東京農業大学 行
系統番号	厚 109
時	分
7	15 35 55
8	00 20 35 45
9	20 30
10	15
11	05 45
12	25
13	05 45
14	25
15	05 45
16	25
17	05 25
18	05 45
19	25
20	05
21	25

行先	本厚木駅南口 行
系統番号	厚 109
時	分
7	40
8	20
9	10 50
10	30
11	30
12	10 50
13	30
14	10 50
15	30
16	10 50
17	10 50
18	30
19	10 50
20	40
21	10 40(最終)